

感染症週報〔市内週報 平成27年第35週〕

平成27年9月1日

平成27年第35週感染症発生状況【川崎市内】

平成27年8月24日～8月30日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届出(第35週)	累計(平成27年第1週以降)
<p>第35週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)ヘルパンギーナでした。</p> <p>手足口病の定点当たり患者報告数は6.88人と前週(6.58人)からほぼ横ばいですが、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.16人と前週(3.55人)からほぼ横ばいですが、例年より低いレベルで推移しています。</p> <p>ヘルパンギーナの定点当たり患者報告数は2.03人と前週(1.97人)からほぼ横ばいで、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 216件
	3類感染症	なし	細菌性赤痢 1件、腸管出血性大腸菌感染症 25件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、A型肝炎 2件、レジオネラ症 9件
	5類感染症	梅毒 2件	アメーバ赤痢 14件、ウイルス性肝炎 3件、 カバペム耐性腸内細菌科細菌感染症 14件、急性脳炎 10件、 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件、 後天性免疫不全症候群 13件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件、 侵襲性肺炎球菌感染症 29件、水痘(入院例に限る。) 4件、 梅毒 36件、破傷風 1件、バンコマイン耐性腸球菌感染症 1件、 風しん 1件



